

事業計画書

| | |
|--------|---|
| 事業名 | 甦れ興国寺城 |
| 実施場所 | 沼津市根古屋 |
| 実施予定期間 | ※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 令和5年8月1日～令和6年3月31日 |

◎事業概要

※事業の概要を100～200字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

興国寺城は続日本百名城に選ばれており年間を通じて訪れる人がいるが、興国寺城に関する資料は全く展示されていない。江戸期に作られた絵図面と、発掘資料を基にジオラマを作製し展示する。

◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

やがて興国寺城跡も指定管理者が置かれると思うが、その時までには興国寺城の全容を解明し、指定管理者を目指す。

◎実施内容

| 日程 | 実施項目・作業項目 |
|-------------|--|
| 令和5年 10月 | <p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容（打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会）、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>勉強会「もっと知ろうよ興国寺城」 （地元住民の意見集約として実施）</p> <p>興国寺城のパンフレットの作成</p> |
| 9月より 3月迄 | <p>興国寺城のジオラマの作成 （発掘調査報告書、絵図面などを基にジオラマを作製する）</p> <p>発掘調査報告書、絵図面を参考に実測図面の作成</p> <p>発泡スチロールを加工して土塁を作る</p> <p>3Dプリンターを用い建物群を作製</p> <p>天野康景供養祭（鎧祭り） 天野康景の下女の吉夢を基に五月人形を飾り、供養祭を行う</p> |

◎事業効果

| | | |
|--|--|---|
| <p>※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。</p> <p>現在残る遺構は豊臣期の土塁の城で、ジオラマを作成展示することにより、興国寺城をより理解して貰えるのみならず、パンフレット等に掲載することにより認知度が高まり町づくりの第一歩となる。</p> <p>興国寺城の情報は地元から何ら発信されていない、インターネットに掲載する事によりジオラマの画像が日本全国に拡散する。</p> | | |
| <p>成果指標</p> | <p>※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。</p> <p>興国寺城を訪れる方は個人、団体を含め200人程度、これを倍の500人程度とする</p> | <p>※左記指標の検証方法を記載して下さい。</p> <p>指標の検証方法</p> <p>地元の方が毎日、清掃を行っており、個人の来場者は把握できる、団体はガイド依頼により把握。</p> |

◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

| | |
|--------------------------|---|
| <p>公益性 ・ 必要性</p> | <p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>興国寺城は戦国時代の魁、北条早雲旗揚げの城として知られ、沼津市の歴史的観光資源としては随一である。しかし国の指定遺跡であるとの理由から、何らの施設も作られておらず看板のみでは埋もれていくだけである。</p> |
| <p>地域性</p> | <p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>興国寺城は沼津市の西の果て“浮島地域”に存在し、主たる産業は農業である。新東名“駿河湾沼津 SA”の直下1.5kmの所にあり、SAよりの誘客の一助となる。</p> |
| <p>先導性</p> | <p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。</p> <p>一般的に”興国寺城“は北条早雲旗揚げの城として印象付けているが、当会は「戦国時代は興国寺城より始まった」がキャッチコピーである、旗揚げよりインパクトがあり、これにより日本中にアピールできる。</p> |
| <p>発展性 ・ 継続性</p> | <p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。</p> <p>新東名・駿河湾沼津 SA より興国寺城に至る光厳寺沢は脇に3m程度の舗装された道があり、両脇は竹林である。竹林は観光資源としての要素があり整備して「康景の路」と命名する。静岡県東部において、江戸初期まで存在し、且つ遺構が残る城は興国寺城のみであり、東部地区に残る葛山城址、深沢城址、長久保城址、萑山城、狩野城址を結んだ道を「もののふ街道」と名付け、その中核的城址となる。</p> |
| <p>実現性 ・ 妥当性</p> | <p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。</p> <p>※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。</p> <p>作成したジオラマを興国寺城址（高尾山穂見神社境内）に飾る事は地域住民の賛同を得ており、今後地元住民の興国寺城に対する意見集約に必要である。</p> |

| | |
|-----------------|--|
| <p>活動に対する熱意</p> | <p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。</p> <p>興国寺城におけるレポートはA4判 90 ページとなり、近隣の寺等を含めたレポートは 200 ページとなる。天野康景の下女の吉夢「御鎧の儀」を模して五月人形を飾り顕彰している。</p> <p>“原・浮島ボランティアガイド”の一員であり興国寺城におけるガイドを常に引き受けている。</p> <p>興国寺城は浮島地域の宝と云うより、沼津市の宝である。それが草が茫々に生え、見るも無残な現状は沼津市の恥である、山中城（三島市）並みに整備をすれば、立地条件に恵まれている為（駿河湾沼土 SA の直下）沼津の顔となる、その為には核となる施設が必要であるが、興国寺城址には存在しない、しかし決して長浜城（沼津市）のようにしてはならないのである。</p> |
|-----------------|--|

◎次年度以降の活動予定

| |
|--|
| <p>※ソフト部門（ステップアップ型）新規または2回目の応募で、助成の継続（最大3年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。</p> <p>「NPO 法人緑陰の里・興国寺城を復元する会」が「復元する会」部門を分離する為、合併して新たな NPO 法人を発足する</p> <p>根古屋地域としては興国寺城址が国指定遺跡となり、発掘調査が行われた時から興国寺城を地域おこしの核と考えていた。</p> <p>やがて興国寺城跡も指定管理者が置かれると思うが公募されたら応募すると共に観光ガイドの募集を行う。</p> |
|--|

◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

| |
|---|
| <p>※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。</p> |
|---|

◎特に高い公益性を有することの説明（ハード部門のみ）

| |
|---|
| <p>※補助金申請額が「特に公益性が高い事業」に該当する場合は、その理由を記載して下さい。</p> |
|---|